

つわぶきだより

11月号



平成30年11月1日第 403号
編集担当者 宮本 章子

今年もあと2カ月。街では早や年末商戦が始まり、何かしら気ぜわしさを感じる今日この頃です。季節も晩秋へと移り変わり、朝晩は冷え込み、日中との気温差も大きくなりました。風邪など引かないよう、健康に気を付けて下さいね！



行事予定



- | | | | |
|---------------|-------------------|---------|--------|
| 1日(木) | 県知的障害者福祉協会 役員会 | アバローム | 13:30~ |
| 2日(金) | 三田地区人権委員会 | 三田連絡所 | 19:30~ |
| 3日(土) | 文化の日 | | |
| 7日(水) | 施設長会議 | 本部 | 13:30~ |
| 9日(金) | 中堅研修 | ビッグ愛 | 18:30~ |
| 13日(火) | 和歌山市社会福祉大会 | 和歌山市民会館 | 13:30~ |
| <u>17日(土)</u> | <u>通所日</u> | | |
| 21日(水) | スキルアップ研修 | T-JOB | 18:00~ |
| 22日(木) | 和歌山市 実地指導 | | 9:30~ |
| 23日(金) | 勤労感謝の日(祝日) | | |
| 28日(水) | 内部監査 | | |



11月の通所日は17日(土)です！
元気に通所して下さいね！





10月の出来事



6日(土)	通所日	三田地区廃油回収	三田連絡所	10:00~11:00
8日(月)	体育の日			
9日(火)	施設長会議		本部	13:30~
15日(月)	胸部レントゲン撮影検査		つわぶき	13:30~
26日(金)	内科健診		つわぶき	9:30~
27日(土)	近畿肢体不自由児者福祉大会		ビック愛	10:30~



第4回かかしコンテスト

稲刈りも済み、今年もかかしの季節がやってきました。10月28日(日)に小倉園主催の「第4回かかしコンテスト」が小倉小学校の運動場にて開催されました。

つわぶき授産工場の生活介護の皆さんと一緒に毎年大きなかかしを作って、コンテストに参加してきました。今年のテーマは「ピンクのブーちゃん」です。これまで使用していた廃材のテーブルクロスを活用してブタのかかしを作りました。ペットボトルで顔や手を、鼻はスポンジを使用しています。おなかのタイヤで安定感を保ちました。

去年の受賞作品は、和歌山市役所1階市民ギャラリーに展示されました。今年も同様に展示されます。いろいろなかかしがたくさん勢ぞろいします。この「ピンクのブーちゃん」はいませんが、近くに行ったらきは立ち寄って見て下さい。



入賞したいゾー
!!

毎年出品している山東の案山子コンテストは今年中止になりました。でも、このブタのかかしを四季の郷の近くの田んぼに設置しますので、見に来て下さいね。



外出支援【生活介護】

ダスキン・ミスドミュージアム



生活介護では、10月23日と25日、2つのグループに分かれて、大阪府吹田にある「ダスキン・ミスドミュージアム」に行ってきました。ハロウィーンの飾りやいろいろなドーナツがいっぱいで、楽しく見学してきました。また、「おそうじのコーナー」では、クッションから出るほこりがチラチラと見えてびっくりしました。

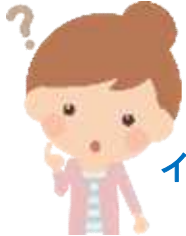


お知らせ

支援員の「大橋 操さん」が10月24日で退職されました。在職中はいろいろとお世話になり、ありがとうございました。

医務室より

朝晩少し冷え込む日が出てきましたね。体調を崩しやすい時期です。関西では、チラホラとインフルエンザの発生が報告されています。これから流行本番のインフルエンザとインフルエンザワクチンについてお知らせしておきます。



インフルエンザのワクチンって、効果あるのかな？
打ってもかかる時もあるし、どうしよう。



⇒「残念ながら、インフルエンザワクチンは、感染を完全に抑えることはできません。でも、インフルエンザにかかってしまったとき、肺炎などの重い合併症になるのを軽減してくれる可能性があるといわれています。持病がある方、お年寄り、小さなお子様、妊婦さんは特に打っておいたほうがいいですよ。」

いつ頃、打てばいいの？

⇒「インフルエンザは、毎年12月から3月ごろに流行するから、11月中に打っておくのがいいですよ」



ワクチンの効果は、どれくらい続くの？

⇒「ワクチンは、注射を打ったあと、2週間後くらいから効果が出始めて、5か月くらい続きます」

ワクチンで、インフルエンザになってしまうことはない？

⇒「ワクチンは、インフルエンザウイルスの働きをなくしてあるから、ワクチンでインフルエンザを発症することはないです」



主治医に相談の上、接種できる体質の方は、
予防接種を受けましょう。